

小児科学

【実習目標】

- ・ 小児医療の一次, 二次, 三次医療の実態ならびに小児救急の現状を把握する。
- ・ 小児医療のための基本的態度, 面接法, 診察法, 診療主義などを学ぶ。
- ・ 小児医療, 周産期医療, 小児保健の基礎知識を深める。

【実習の実際】

- 1 大学病院においては, 主治医グループの一員として入院患者の診療に携わる。
- 2 市中病院実習においては, 主に一次, 二次医療, 保健医療サービス, 新生児医療などの見学研修を行う。
- 3 1,2の中で患児や保護者との接し方, 病歴聴取, 小児診察法, 小児の採血, 血管確保, 輸液などの手技, 病状説明や薬物処方などを学ぶ。
- 4 広島市立舟入市民病院での研修により小児(夜間)救急の現状を学ぶ。

【実習スケジュール】

第1週

月曜9時:オリエンテーション(中央研究棟1階小児科医局)

火曜～金曜:病棟・外来実習(9時～17時, 4階西・先進治療病棟, 小児科外来)

[スケジュールの1例]

第1週

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|----|-----------|-------------------|----------------|---------------|---------------|
| 午前 | オリエンテーション | 外来:内分泌 病棟:NICU | 教授外来 | 外来:免疫・ 膠原病 | 外来:血液 |
| 午後 | 病棟カンファレンス | 外来:免疫 | 外来:子ども のこころ | 病棟:発達 講義 | 外来:代謝 |
| | | 外来:アレルギー | 臨床カンファレンス | | 外来:心エコー 実習 |

実際のスケジュールはオリエンテーション時に説明します。

第2週

月曜日の午前中:病棟実習、月曜日の午後:病棟カンファレンス

火曜日～金曜日 8時30分～:市中病院における実習(県立広島病院, 広島市民病院, 広島赤十字原爆病院 ほか)

(翌週金曜日までに市中病院実習レポート提出)

備考:4週間シラバスコースでは、2週間の大学病院実習と2週間の学外実習(総合病院)を予定している。

【評価】学生の評価は以下のように行う。

| 評価項目 | 配点 |
|------------------|----|
| 出席状況 | 50 |
| 指導医による学生の行動内容の評価 | 30 |
| レポートの内容 | 20 |

【担当教官(学内)】

岡田賢(教授), 川口浩史(准教授), 土居岳彦(診療講師), 唐川修平(診療講師), 早川誠一(診療講師), 香川礼子(助教), 小林良行(診療講師), 溝口洋子(助教), 浅野孝基(ゲノム障害医学研究センター・准教授), 今中雄介(助教), 坂田園子(広島中央地域・小児周産期医療支援講座・助教)ほか

【院外実習担当者】

県立広島病院 小児科:神野 和彦(主任部長)

新生児科:福原 理恵(主任部長・副院長)

広島市民病院 小児科・小児循環器科:片岡 功一(主任部長)

未熟児新生児センター:西村 裕(部長)

広島赤十字原爆病院 小児科:藤田 直人(部長・副院長)

広島市立舟入病院 小児科:岡野 里香(部長・副院長)

広島市立北部医療センター安佐市民病院 小児科:荒新 修(主任部長)

■外来小児科学会指導医・開業小児科医

森 美喜夫(もり小児科, 南区翠町)

梶梅 輝之(向洋こどもクリニック, 安芸郡府中町)

増田 宏(ますだ小児科, 東区東蟹屋町)

佐藤 貴(小児科さとうクリニック, 南区宇品西)